

謹んで新春のお慶びを申し上げます

新春を迎えるにあたり、まず皆様のご多幸とご健康をご祈念申し上げます。

昨年春の選挙の折には、大森一馬議員にたくさんのご支援をいただき、

三期目の当選を果たすことができました。

これもひとえに皆様のおかげと心より感謝申し上げます。

大森一馬議員は、皆様から寄せられた大きな期待に応えるべく

益々意欲的に市政の各課題に取り組んでおります。

新春の恒例となっておりました「大森一馬 新春市政報告会」に

代えまして、活動の一端ではございますが「大森一馬 活動レポート」を

お届けいたしますので、ぜひ目を通して下さい。

今後も変わらず大森一馬議員の活動を見守り励まし下さいますよう

お願い申し上げます。

大森一馬後援会会長 金堀 雄二

お願い

ご家族構成等にご変更がありましたら、
大変お手数ですが、下記まで
お知らせ頂けますと幸いです。

**TEL (092) 821-2075
FAX (092) 822-8125**

連絡先 大森一馬後援会事務所
〒814-0022 福岡市早良区原1丁目2-25



謹賀新年

皆様におかれましては健やかに新春をお迎えのこととお慶び
申し上げます。

昨年4月の選挙では格別のご理解とご支援を賜り当選させて
頂きましたこと厚く感謝申し上げます。

皆様の期待に応えるべく市政に邁進したあっという間の
令和元年でございました。

今年も「福岡市の元気！早良区の元気!! みんなの元気!!!」
「速行動」をいつも心に初心を忘れず市政発展のために
頑張ってまいります。

末筆になりましたが、本年も皆様のご健勝とご多幸を心より
お祈り申し上げます。



福岡市の元気！早良区の元気!!
みんなの元気 
おお もり かず ま
大森一馬

速

■常任委員会

生活環境委員会に属し、環境・ごみ・リサイクル、道路、下水道、河川、消防、水道、地下鉄などについての議案審査を行っています。

■協議会

福岡市の重要な課題について、調査・研究などを行う協議会では、大都市財政制度確立推進協議会のメンバーとして活動しています。

■特別委員会

特定のテーマ、課題について調査するためには必要に応じて設置される特別委員会では、高齢化対策に関する調査、少子化対策に関する調査を行う、少子・高齢化対策特別委員会の委員長を務めています。

■定例会・臨時会

第3回定例会では一般質問に立ちました。内容を抜粋してご報告いたします。



小学校における土曜授業の全市一斉実施について

現在福岡市では、「学校・地域・家庭の3者が連携し、学校における授業や、地域における多様な学習、体験活動の機会の充実」を目的に年4回の土曜授業が行われています。

実施時期については、11月の同一日に全市一斉で1回、他3回はそれぞれの学校で日程を決めています。しかしこれでは、近隣の学校であっても実施日が違ってきます。近隣の校区が合同で行事を実施しようとしたときに日程を合わせることができず、小学生が参加しにくい状況になりますし、実際ソフトボールチームに入っている子供たちが他の校区の子供たちとの大会に参加できなくなっているとの声も聞きました。他の校区の子供たちとのかかわりを持つ機会を作っていくことも大切だと思います。

そこで、土曜授業については、年間4回の実施日を教育委員会が決め、全て全市一斉で行うことが望ましいと考え、教育長の所見を求めました。

(教育長)

今後は、近隣校などの実施日の調整や全市一斉で実施する回数などについて、関係機関や地域と協議しながら検討してまいります。



速

市役所本庁舎のアセットマネジメント(資産運用)等について

福岡市では市有施設を安全、安心に維持し、良質な公共サービスを持続的に提供していくため、H20年度に福岡市アセットマネジメント基本法を策定し、施設の長寿命化や、保守管理の効率化などにより、財政負担の軽減、平準化を図りつつ、施設の状況等適切な維持管理を推進しています。

本庁舎については行政運営、議会運営が行われ、情報プラザでは、最新の情報を提供したり、休日や夜間でも住民票の写しや印鑑登録証明書が受け取れるコーナーが設置されるなど、市民生活に繋がる深いサービスの提供が行われています。

また災害時には一時避難所となり、1階ロビーで避難者の受け入れを行うほか災害対応を指揮する災害対策本部が設置される重要な施設です。また、オープントップバスの受付が1階のロビーに設けられるなど観光拠点としての役割もあり、西側広場では一年を通して様々なイベントが催されにぎわっています。そこで、時代の流れとともに変化していく本庁舎の役割を踏まえ、今後どのようにアセットマネジメントを行っていくのか財政局長に所見を求めました。

(財政局長)

今後も時代の変化に適応した本庁舎の役割や機能を担えるよう、ユニバーサルデザインにも配慮しながら計画的なアセットマネジメントに取り組んでまいります。

市有地の有効活用について

西新地区ではアリバ跡地の再開発が進み、新しい店舗やマンションができるなど人や車の流れも変わり、西新地区がますます活性化し発展するものと期待しています。

そんな中、西新の一等地の市有地が平面の時間貸し駐車場として利用されることを知りました。聞くと30年以上になるそうで、地域事情も変わってきていると思いますし、なにより現在のこの状況が本当に市有地を有効活用しているといえるのでしょうか。その他の市有地も含め、行政としての活用の予定がないのであれば、民間事業者への貸し付けや売却も含めて活用を検討すべきと、財政局長の所見を求めました。

(財政局長)

市有地の活用につきましては、公共利用を考慮しつつ、それぞれの土地の経緯や地域の特性、市民ニーズなどを踏まえ、財源確保の観点に加えて、まちづくりの視点もとりいれながら総合的に検討すべきものと考えております。本件土地につきましても、駐車場が設置された経緯や現在の利用状況などを踏まえて検討してまいりたいと考えております。